

愛媛県

街の魅力を向上させる写真や文章などの表現方法を助言

支援概要

■支援の経緯

愛媛県西部にあるO市では2018年7月の記録的豪雨により一級河川「H川」が氾濫し、市街地から山間部に至るまで多くの被害が発生した。これにより多くのふるさと納税の返礼品が出品不能となり、寄付額が大幅に減少してしまった。

今制度を利用してふるさと納税の返礼品のPRについて抜本的に改善を図っていきたいと考えている。そのため数多くの地域でブランディングを手掛けたアートディレクターのI氏にクリエイティブな観点からプロモートしていただきたいと考え、支援を要請した。

今回の支援が結果的にO市全体のブランドイメージの構築・向上に繋がることを期待したい。

■専門家による具体的な支援内容

H川エリアを中心にO市の名産品や作り手、歴史、文化、街並みを魅力的に発信するための写真撮影や取材活動を行い、ブランドイメージ構築に向けた支援を実施した。

O市にある名産品と観光資源はひとつひとつを取れば地味だが、それらが線や面になれば国内外をターゲットにした観光客の促進に繋げることができると助言した。

そのための手段として撮影した写真とそれらを魅力的に表現した文章はO市のふるさと納税パンフレットやWEBサイト、各事業者のWEBサイトで活用することを提案し、これらをプラットフォームにして情報発信を継続的に行うことでO市全体への訴求力向上に繋がることを助言した。

支援の効果

ブランディングについての知識を得ることができた点、今あるO市の素材を磨き上げていくことがブランディングに繋がるという方向性が明確になった点が一番の収穫だった。

今回の支援を契機にO市の強みを活かしたPRを継続して行き、ブランド価値を高めていきたい。

専門家の声

O市にある地域資源は、ひとつひとつに派手さはないものの良いものが多いため、効果的な発信をしていくことで訴求効果が高まり、寄付の増大だけではなく様々な経済活動への波及が期待できる。

そのためには中長期的な視点からのプロモーションが必要不可欠である。

団体の声

専門家の支援の結果、写真を通して地域や商品の新しい魅力を発信することができた。またデザイン性の高い写真が消費者の購買意識に効果があることを痛感しました。

今回受けた支援を踏まえて団体として色々と工夫を凝らしていきたい。